

くにさきオリーブだより

国東オリーブ振興協議会新聞 ～第12号～

植付1年～

8月はオリーブアナアキゾウムシ・ハマキムシ・カメムシの防除をしましょう！！

木が最も枯れる季節です注意しましょう！



ダントツ水溶剤＋クプロシールド
の混合液を全体散布

※混合率（量）は
栽培マニュアル参照

カメムシ・ハマキムシには
8月中旬以降が有効！

カメムシは果実の果汁を吸い
塩水漬け品種の商品価値を
低下させます

ダントツ水溶剤
希釈倍数：2000倍

クプロシールド
フロアブル
希釈倍数：500～1000倍

”薬が効いていない？”と感じた場合のチェックポイント



- ☒ 散布ムラはありませんか？
- ☒ 薬はよく混ぜていますか？薬液の底に沈殿していませんか？
- ☒ 散布直後に降雨はありませんでしたか？
- ☒ ノズルの先端は適切なものを使用していますか？
広範囲に霧状に拡がるノズルが効果的です。

近年オリーブアナアキゾウムシの被害が多発
国東では11月以降もゾウムシは発生しています！

クプロシールドと一緒に混用して
生育1～2年目の苗木病気の予防に努めましょう！

植付2年～ オリーブアナアキゾウムシ多発時の防除

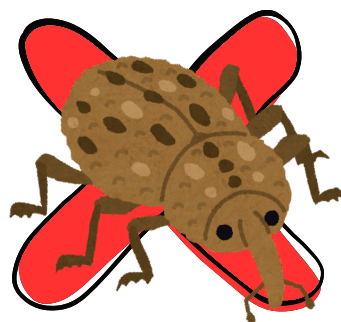
スミチオン乳剤とダントツ水溶剤の連続散布で
オリーブアナアキゾウムシ0を目指しましょう！



スミチオン乳剤
希釈倍数：50倍



ダントツ水溶剤
希釈倍数：2000倍



スミチオン乳剤＋ダントツ
水溶剤の連続使用により、
樹皮内部に潜む幼虫と枝に
生息する成虫どちらにも
高い効果があります！



注 意 事 項

- ☒ 散布方法が違うので同時に散布することはできません
- ☒ 1週間程度間隔をあけること
- ☒ 2回目の散布はどの程度ゾウムシがいるのか確認しながら散布

オリーブアナアキゾウムシの発生が慢性化している園は



 非常に危険な状態です 

定期的な予防が最も効果が高い対策です！！

全栽培者対象

灌 水



今年は少雨が予想されます

オリーブは乾燥に強い品目ですが、夏の少雨時には灌水が必要になる場合があります。特に国東市は8月に極端に降雨が少なくなります。土壌水分が少なくなると生育の遅れや果実の萎れ等の影響があります。



梅雨明け後の真夏時の灌水の目安

灌水の優先度が高い	灌水頻度	注意点
生育1～2年目の苗木	最後の降雨から1週間程度	株元に灌水する。1回毎の灌水の量よりも回数が必要
果実の多い木	最後の降雨から10～14日	1回の灌水の量を多くする



注 意 事 項

作業時間は朝か夕方が望ましいです。日中の作業は熱中症のリスクが高く散布した水が土中で蒸すので木にも影響を与えます。

園地により土壌の水分量は変わります。5cm～10cmほど土を掘り、掘った土の乾燥具合で灌水の頻度、灌水量を調整しましょう。



通常の木であれば、最後の降雨から2週間程度を目安に灌水を行いましょう！

全栽培者対象

強風対策



～木の生育に合った支柱を設置しましょう～

推奨する組み方は...



『鳥居型』（黄線）

+

鳥居を支える1本（赤線）

オリーブの木は根が浅く、風による影響を非常に受けやすい為、支柱による補強は必須です。

園地ごとに風の吹く方向に規則性があるはずなので、よく強風（台風）が吹いてくる方向に向かって木を支える様な感じで設置すればよいでしょう。



第3回すてき！だいすき！くにさき！ オリーブセミナー開催決定！！



前回好評のオリーブセミナーを

本年度も開催します！！

初めての方もお気軽にご参加ください

お友達やご家族との参加也大歓迎！！

日時：令和7年9月11日（木）10:00～

場所：武蔵中央公民館（国東市武蔵町）

講師：里の駅 ふるさと市場R213・木付弘子さん

内容：国東オリーブを使った料理教室



国東オリーブ振興協議会事務局

国東市役所農政課園芸畜産係

0978-72-5167（直通）